

取扱説明書

このたびはハッコー FM-2030をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ず本書をお読みください。
お読みになった後も、後日お役に立ちますので大切に
保管しておいてください。

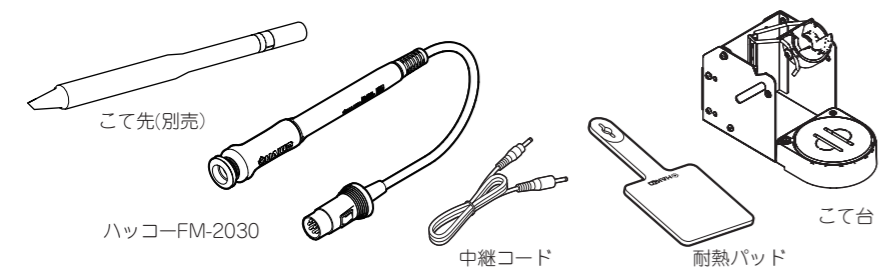
注意

ハッコーFM2030は、単品でご使用できませんので、
ハッコーFM-206と組み合わせてお使いください。
詳細は、ハッコーFM-206の取扱説明書をご覧ください。

1. セット内容と各部名称

最初にセットの内容をご確認ください。

ハッコーFM-2030	1	こて台	1
耐熱パッド	1	中継コード	1



2. 仕様

● ハッコーFM-2030

消費電力	140W (24V)
こて先アース間抵抗	< 2 Ω
漏れ電圧	< 2 mV
接続コード	1.3 m
全長(除コード)	224 mm (こて先2.4Dを付けた場合)
重量(除コード)	41 g (こて先2.4Dを付けた場合)

※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。
※本製品は静電気対策されています。

3. 対応機種

ハッコーFM-2030は、ハッコーFM-206と組み合わせてご使用ください。

静電気対策品への取扱い注意

本製品は、プラスチックへの導電性付与、本体の接地といった静電気対策が施されていますので、下記の注意を厳守してください。

1. プラスチック部分は、絶縁物ではなく導電性プラスチックです。修理時には十分注意を払い、活電部の露出・絶縁材の損傷がない様部品交換、修理を行うこと。
2. 必ず接地して使用すること。

※各言語（日本語、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、韓国語）の取扱説明書は以下のURL、HAKKO Document Portalからダウンロードしてご覧いただけます。
（商品によっては設定の無い言語がありますが、ご了承ください。）
* 各国語言（日語、英語、中文、法語、徳語、韓語）的使用説明書可以通過以下网站的HAKKO Document Portal 下載參閱。
（有一部分的產品沒有設定外語對應、請見諒）
* Instruction manual in the language of Japanese, English, Chinese, French, German, and Korean can be downloaded from the HAKKO Document Portal.
(Please note that some languages may not be available depending on the product.)

➡ <https://doc.hakko.com/?l=ja>

4. 安全及び取扱い上のご注意

警告

この説明書では、注意事項を下記のように「警告」「注意」の2つに区分して表示しています。
注意事項の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 警告：誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意：誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- 注記：説明中の工程で重要な手順や事項を示しています。
例：例は特定の手順、ポイント、または工程を具体的に示しています。

●安全のため以下の注意事項を必ず守ってください。

注意

電源を入れると、こて先の温度は200～500℃の高温に達します。
取扱いを誤ると、やけど・火災の恐れがありますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- こて先周辺の金属部に触れないでください。
- 燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- 周囲の人に「高温につき危険である」ことを知らせてください。
- 使用を中断または終了する時や、その場を離れる時は電源を切ってください。
- 部品交換時や収納時は必ず電源を切り、十分に冷えたことを確認してください。
- 管理責任者の許可なく、経験や知識のない者（子供を含む）が、この製品を使用しないように注意してください。
- 子供がこの製品で遊ばないように注意してください。

●事故や故障につながりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

- 取扱説明書に書いてあること以外の用途で使用しないでください。
- はんだかすを取るために、こてを作業台に打ちつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- 本品を改造しないでください。
- 交換部品には、純正品部品を使用してください。
- 製品を濡らさないでください。また、濡れた手で使用しないでください。
- コードの抜き差しはプラグを持って行ってください。
- はんだ付けする際、煙が発生するので、よく換気してください。
- その他危険と思われる行為は行わないでください。

5. 組み立て

●接続

注意

こて先は高温になります。やけどの原因になりますので取扱いには十分ご注意ください。
耐熱パットをご使用される場合でも熱いこて先を長時間保持することは避けてください。

A. こて先の取付け

こて先をハッコー FM-2030 に最後まで差し込みます。
（図1）

注記：

必ずハッコーFM-2030用のこて先をご使用ください。

B. こて部

耐熱パッドを取付けます。こて先交換時に使用します。（図2）

C. ステーション

こて接続コードをハッコーFM-206のチャンネル2または3の
レセプタクルに接続します。

注記：

ハッコーFM-2030は、ハッコーFM-206のチャンネル2
または3のみ使用可能です。

注意

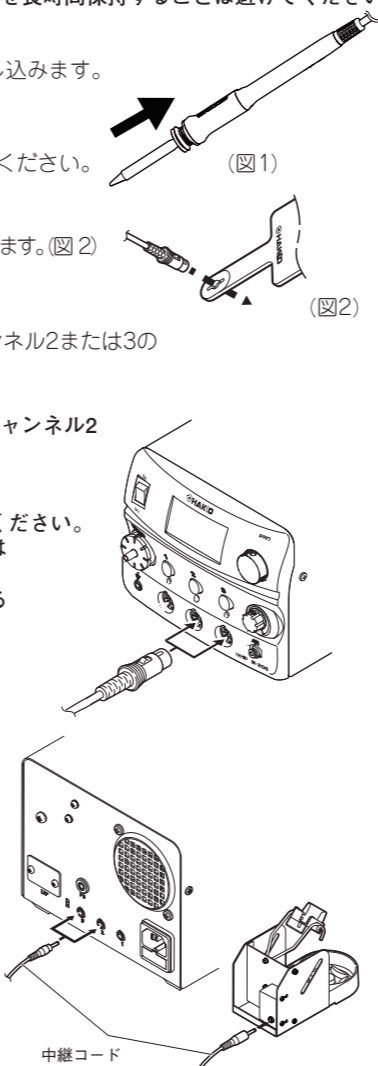
- コードの抜き差しはプラグをもって行ってください。
- こて接続コードとレセプタクルの抜き差しは電源スイッチを切ってから行ってください。
電源が入ったままではステーションが壊れる
可能性があります。

●スリープ機能を使用する場合

スリープ機能を使用する場合はこて台と
ステーションの裏側のジャックに中継コード
を接続してください。

注意

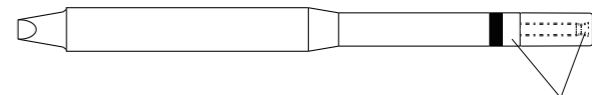
- 中継コードを抜き差しする時は必ず電源スイッチを切ってください。
- こて台とグリップは同じチャンネルになるよう繋ぎ、違うチャンネルのこて台にグリップを置かないよう、ご注意ください。



6. 使用方法

1. 各種設定
ハッコーFM-206の取扱説明書をご参照ください。

7. 点検



この間のヒーターの抵抗値を測定します。

1. ヒーター・センサー切れ

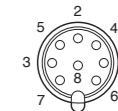
ヒーターに電氣的異常がないことを確認してください。
ヒーターの抵抗は、常温（15～25℃）で測定してください。
正常値は4Ω±10%です。抵抗値が異常な場合には、
こて先を交換してください。

2. アース線の点検

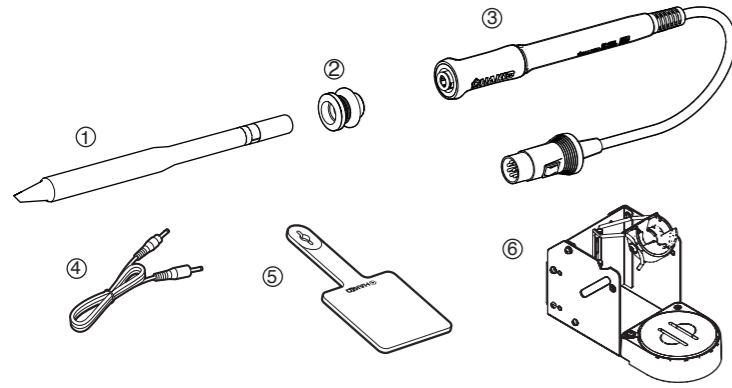
1. 接続コードのプラグをステーションから外します。
2. ピン2とこて先間の抵抗値を測定します。
3. 抵抗値は2Ω（常温時）を超える場合、酸化物の除去
または、こて先を交換してください。それでも抵抗値が
下がらない場合は、接続コードの断線を調べてください。

3. 接続コードの断線

コネクタのピンの抵抗値を測定します。
ピン1～ピン3間 - 3.6～4.4Ω
抵抗値が上記の値と異なる場合はハッコーFM-2030を交換して
ください。



8. 部品リスト

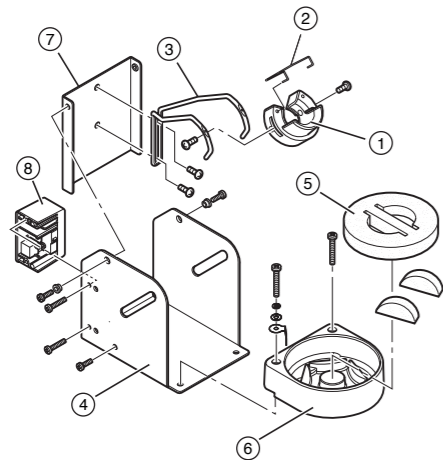


●HAKKO FM-2030

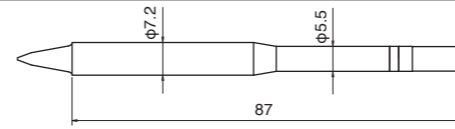
図番	品番	部品名	仕様
①		こて先	「こて先の種類」参照
②	B3687	ニップル	Oリング付
②③	FM2030-01	ハッコーFM-2030	24V-140W
②③④⑤⑥	FM2030-03	ハッコーFM-2030	24V-140W コンバージョンキット
④	B3253	中継コード	
⑤	B2300	耐熱パッド	
⑥	FH200-02	こて台	

●こて台

図番	品番	部品名	仕様
①	B3001	□金	ねじ付き
②	B2791	こて先固定スプリング	
③	B3248	□金ホルダー	
④	B3251	こて台ベース	ゴム足付き
⑤	A1519	クリーニングスポンジ	
⑥	B3249	クリーナーベース	ゴム足付き
⑦	B3250	こて台ステー	
⑧	B3252	スイッチケース組品	



9. こて先の種類



単位：mm

